

栗生第二住宅
自治会ニュース
第185号
平成10年1月31日
発行 自治会
編集 広報部

新年のごあいさつ

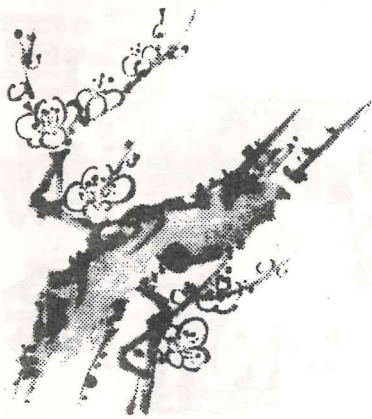
自治会長 角 田 栄 子



新年明けましておめでとうござい
ます。自治会会員の皆様方には新
な気持ちでお過ごしのことと存じま
す。紙上で失礼とは存じますがご
挨拶申し上げます。昨年は、夏祭り、
ソフトボール大会、地域運動会等
会員の皆様方のご協力により無事
に終えることができました。役員を
代表致しまして厚くお礼申し上げます。
又、これからは特に行政、他地域の
方々と密接に絡みながら当団地自治
会も諸環境の変化に配慮した活動が
求められることと思えます。会員の

方々の知恵、ご意見など十分取り入
れながら今後も活動できるようにし
たいと思っています。

さて、平成九年度の自治会も残す
ところあと二か月余りとなりました。
解決しなければならぬことは沢山
ありますが、よりよい環境に向けて
残りの任期を頑張りたいと思ってお
ります。又次年度自治会の準備に入
りますが、皆様方のご協力よろしく
お願い申し上げます。



どんど祭り

第十一回恒例「どんど祭り」が正
月十五日前日からの冷たい雨の中行
なわれました。当日寒い雨風にもか
かわらず、ほとんどの役員の方々が
早くから集合して頂きました。そし
て早速、会長は役員及び自治会有志
の皆さんとこの悪天候で祭りを開催
するかどうかの話し合いをしました。

いろいろと意見がありました。結局、
今日を楽しみにしている子供たちの
事や、来年からは公害等で（ダイオ
キシン）開催がむずかしいのではな
いかなどの話がありましたので、今
回は祭りを小さくしてもぜひ行ない
たいと、有志の方々が古いドラム缶
などを利用して、予定通り午前十時
に御神火より点火しましたが、最初
は強い風雨のため大分苦勞をされま
した。間もなく近所の人たちが、し
めなわやおかざりを持って子供を連
れて来ました。一方集会所では役員
の皆さんがそれぞれの役割分担によ
り、ぜんざい、あまざけ、やきいも
などふるまいの準備におおいそがし
でした。かなり雨風の強い天気とし
たが、お年寄りや大勢の子供たちが
どっと押し寄せ、一時は集会所が満
員となり玄関で順番待ちが出来まし
た。昨年よりも材料を多く準備して

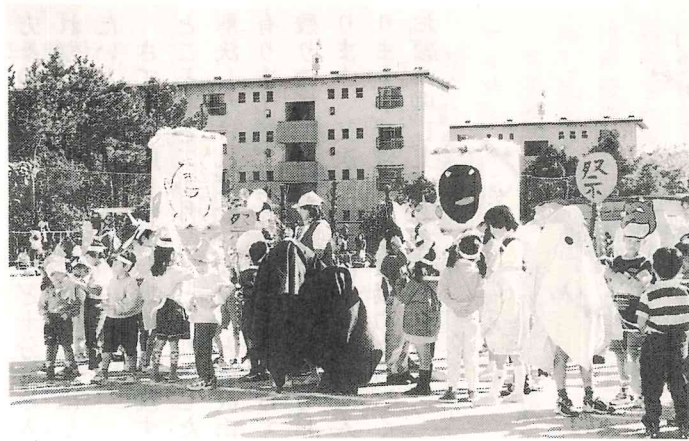
いましたのでどうにか間に合いまし
た。

「もえてる！もえてる！」そんな
子供たちの声が聞こえる中、栗生第
二住宅の「どんど祭り」が小さめな
がらにぎやかに行なわれました。
「どんど祭り」は「どんど」とも呼ば
れる事があるようですが、正月十五
日に子供たちが松、竹、注連縄など
を焼く行事です。

栗生第二住宅では各家庭でお正月
にお飾りに使ったものを集めて燃や
しました。私も（昭和八年生）子供
の頃「どんど」の経験があります。
とんどの炎の様子がとても興味深か
ったり、その後のぜんざいが楽し
みであつたりした思い出があります。
何よりも「どんど」を取り仕切る大
人を「大人はすごいえらいなあ」と
頼もしく思ったものでした。栗生第
二住宅の「どんど」でも多くの子供
たちが、友だちや大人と一緒に飾り
が燃える様子を見たり、食べ物
を楽しんだりできました。子供たちが
将来この「どんど」を思い出し、地
域の大人たちが自分たちの健やかな
成長を願っていた事に気付いてくれ
ればと思っています。

第8回 地域運動会

第8回地域運動会は、十一月九日
 二十一団体、競技参加人数延べ三、
 二〇〇名の方々により開かれました。
 すばらしい青空のもと、選手の方々
 が入場して、開会式でスタート、ス
 トレッチ体操に全員参加し、いよいよ
 競技が始まりました。パン食い競
 争、あめ食い、乳児などによるおみ
 やげ競争は本当にかわいいもので、
 大きな声援が送られていました。又、
 ゲートボールなど高齢者の方々と子
 供たちが一緒に手をつなぎ、声をか



けあい、大変心暖まる競技もありま
 した。このように地域の方々と楽し
 い心の交流のできる運動会ができま
 すのも、各地域の自治会の方々の格
 別のご協力、ご理解と、深くお礼申
 上げます。又、第二住宅自治会役
 員、会員の方々の協力、参加ありが
 とうございました。事故も無く終え
 ることができました。第9回も盛大
 に挙行できますように皆様方のご協
 力よろしくお願い申し上げます。

秋の文化祭

十一月二日(日)と三日(祝)に
 鐘のなる家で、第十二回文化発表会
 が開催されました。

当日は生け花の展示、手描き染め、
 アートフラワーの実演、展示、即売、
 喫茶コーナーがありました。

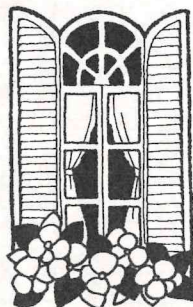
又、カラオケ大会ではたくさんの方
 々が歌われ大いに盛り上がり、楽



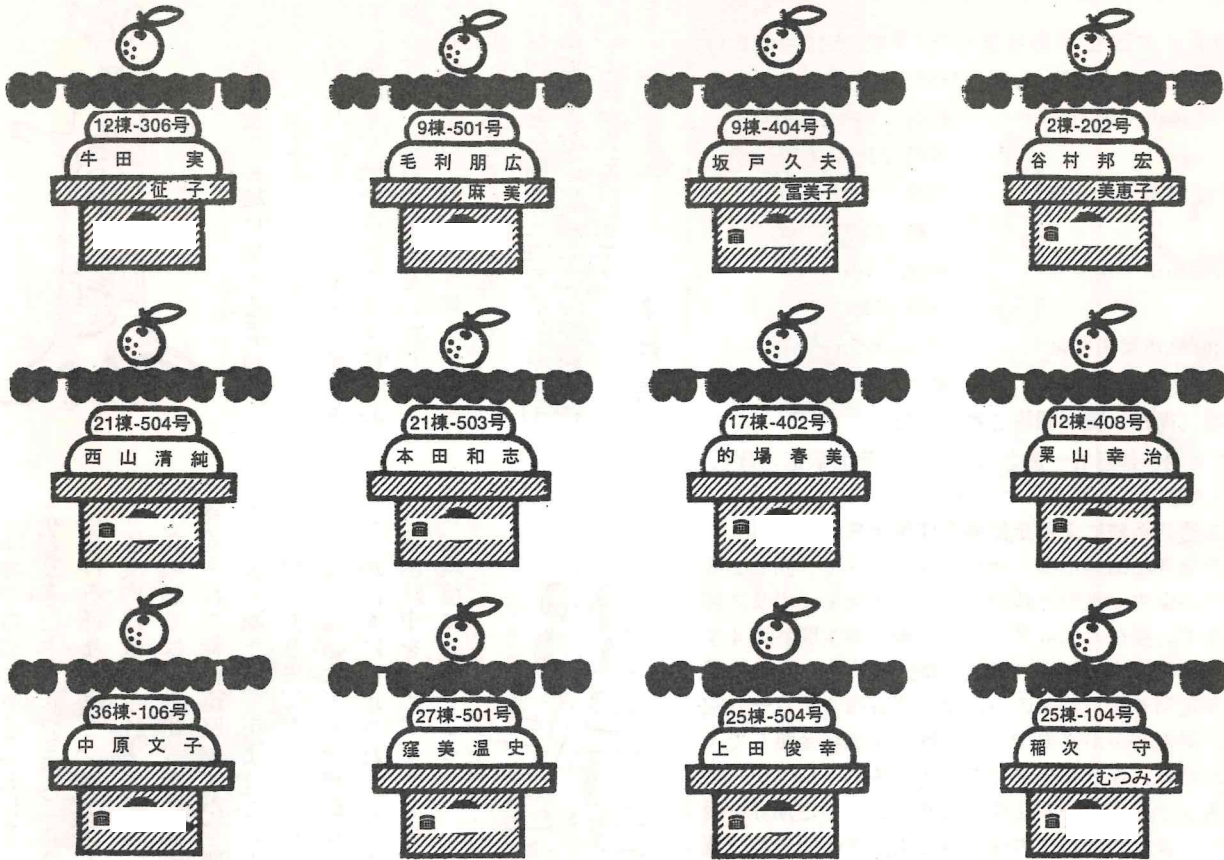
しいひと時を過ごされた様でした。
 両日とも晴天に恵まれ、入場者数は
 四四五人でした。

たくさんの方に見に来ていただき
 ました。本当にありがとうございました。

渉外部一同



新入会員ご紹介



歳末夜廻り

年末恒例の夜廻りを十二月二十七日・二十八日の両日、寒気もゆるやかな中で実施されました。なかでも子供たちが多数参加していたのが印象に残ります。焼き肉焼いても家焼くな、という標語もあり、参加されました皆様方に助けられ何とか無事に終わりました。どうもありがとうございます。ご苦労様と感謝いたします。



防災防犯部

住民検診

十一月七日(金)午後一時半～三時まで集会所で行われました。五十六名の方が受診されました。

福祉厚生部

簡易保険の手数料

十月分	二二三、二〇四円
十一月分	二二三、〇二〇円
十二月分	二二三、〇二〇円

事業共済部

社会福祉協議会バザー

会員の皆さんより八十種類ほどの協賛をいただきました。

歳末助け合い募金

一一一、三五〇円の協賛をいただきました。

皆様のご協力に感謝いたします。福祉厚生部

役員の変更

三十六棟の岩本幸子さんに変わり三十六棟一〇六号の中原文子さんが新任されました。新任早々歳末の夜廻りの幹事を務められました。お疲れ様でした。

事務局





「自治会の組織に関する委員会」が発足しました。

平成九年十月三十一日発行の「あお」臨時号で団地住人の方々に、お知らせし、委員の公募をいたしました。おた表記の委員会が平成九年十一月三十日、十名の委員が発足、十二月七日より活動を開始しました。主に自治会会員の減少に対しての問題点について検討しています。

事務局

阪急バスのダイヤ改正がありました(平成9年12月22日付)

① 千里中央方面往・復路とも運行時間が延長されました。

(例) ●北千里經由千里中央行	初発 5:44 (平日)
	最終 22:14 (")
●北千里經由千里中央行	初発 6:16 (")
	最終 23:31 (")
●青松園經由千里中央行	初発 6:16 (")
	最終 22:14 (")
●青松園經由粟生団地行	初発 6:55 (")
	最終 22:41 (")

② 箕面山麓(循環)線が開設されました。

●粟生団地—如意谷—阪急箕面と阪急箕面駅迄の最短のバス路線が12月22日より運行されています。

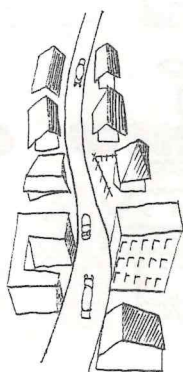
③ 阪急バス運行系統による定期券の使用出来る範囲。

千里中央発青松園經由粟生団地方面行バスで、同じ28系統ですが粟生団地行と余野方面行北大阪ネオポリス線があります。現在北大阪ネオポリス線の粟生間谷西4丁目バス停を利用する場合 粟生団地—千里中央間の通勤・通学定期券をお持ちの方は粟生間谷西4丁目—外院間 一区間の料金が必要です。これを追加料金無しで、利用したい由、各方面を通じて阪急バスに申し出ました。その結果「千里中央—粟生間谷西4丁目」の定期券を購入されると青松園前経由の便のみですが粟生団地及び粟生間谷西4丁目で乗降できる。但北千里経由のバスは一切乗車は出来ませんとの解答をいただきました。

団地の西部にある「あおぞら通り」(サンエー마트の前を通過して八・九棟に抜ける通り)にセンターラインが今年度内に敷設されます。

この通りは団地建設時に箕面市に移管された幹線道路ですが、迷惑駐車車が後を断たず、市よりこのような申し出がありました。

当団地は市より「迷惑駐車追放モデル地区」に指定されています。違法駐車を止め、すこしでも住みよい環境にしましょう。



雑記

「たんぼぼの会」

恒例の忘年会に参加して

当団地には「たんぼぼの会」という自治会及び管理組合の役員OB有志が集う会があります。毎年行われる自治会行事、例えば夏祭り、交通安全合同パトロール、地域運動会、どんど焼き等(特に三年前の阪神淡路大震災の時には神戸まで出向き、ヤキトリの炊き出しをされたとのこと)をボランティアとして自治会活動を陰から支えて下さっています。私も今回の自治会活動に参加する迄は、このような方々がいらっしやることは存じませんでした。ただ諸行事を重ねてゆくなかで、この会に少なからぬ興味を持ち始めました。そのたんぼぼの会が恒例の忘年会を今年天橋立、香住、城崎方面に



カニ喰い一泊旅行で行くと聞きつけ参加させていただきました。

特に天橋立では、日本野鳥の会会員の野瀬氏ご夫婦の案内でしばしばドウオッチングなど、初めての体験もさせていただきました。本当にありがとうございます。

この四月で平成十年度の新役員にバトンタッチをいたしますが、我々の時と同様、自治会活動に応援をいただけますよう、紙面をお借りしましてお願い申し上げます。

広報部・小森博史